

# むつ市議会だより

## 第8号

- 議案説明……………P2
- 議案賛否一覧……………P3
- 一般質問……………P5
- 常任委員会活動報告……………P8
- 議会報告会及び市民との意見交換会……………P10
- お知らせ……………P12

平成31年1月25日発行

釜臥山スキー場から臨む芦崎湾



# 第238回定例会

平成30年11月27日～12月20日



議案説明・質疑・討論

主な議案の内容についての説明と、その議案に対する質疑と答弁および討論等についてご紹介します。

むつ市議会第238回定例会が、去る11月27日から12月20日までの24日間の会期で開かれました。今定例会では19議案・2報告が上程され、審議の結果、それぞれ可決・同意・報告されました。

## 主な議案の説明

【議案第65号】むつ市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例（総務教育常任委員会に付託）  
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定に基づき、地域生活支援事業の実施に関する事務について、情報提供ネットワークシステムによる特定個人情報の提供等を可能とするためのもの

【議案第66号】むつ市国民健康保険条例の一部を改正する条例（民生福祉常任委員会に付託）  
市の国民健康保険事業の運営に関する協議会について、被保険者を代表する委員、保険医又は保険薬剤師を代表する委員及び公益を代表する委員の定数をそれぞれ5人から4人にするためのもの

【議案第67号】工事請負契約の一部変更契約について（荒川橋架替工事）（産業建設常任委員会に付託）  
第232回定例会で議決を経た荒川橋架替工事について、工事内容の一部を変更し、契約金額を変更するためのもの

- ◎変更前……………1億7874万0000円
- ◎変更後……………2億4970万6800円

【議案第68号】指定管理者の指定について（むつ市早掛レイクサイドヒルキャンプ場）（産業建設常任委員会に付託）  
むつ市早掛レイクサイドヒルキャンプ場の指定管理者をむつ商工会議所に指定するためのもの



【議案第69号】指定管理者の指定について（むつ市宮後牧野外4施設）（産業建設常任委員会に付託）  
むつ市宮後牧野外4施設の指定管理者を田名部



# 第238回定例会審議結果・賛否一覧表

議案	議案の名称	議決結果	改革改新		公明・政友会		自民クラブ			市誠クラブ			創世むつ				会派に属しない議員										
			齊藤孝昭	富岡幸夫	村中徹也	菊池光弘	岡崎健吾	鎌田ちよ子	白井二郎	中村正志	野呂泰喜	濱田栄子	佐々木肇	浅利竹二郎	石田勝弘	菊池広志	東健而	川下八十美	佐賀英生	大瀧次男	半田義秋	富岡修	原田敏匡	山本留義	佐々木隆徳	工藤祥子	横垣成年
65	むつ市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	むつ市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	工事請負契約の一部変更契約について(荒川橋架替工事)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	指定管理者の指定について(むつ市早掛レイクサイドヒルキャンプ場)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69	指定管理者の指定について(むつ市宮宮後牧野外4施設)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	指定管理者の指定について(むつ市水川目地区堆肥センター)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	市道路線の廃止について(2路線)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	市道路線の認定について(4路線)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定について(大間町)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定について(東通村)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定について(風間浦村)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
76	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定について(佐井村)	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	むつ市固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて(川向常委員)	同意	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	むつ市固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて(柳澤幸委員)	同意	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	平成30年度むつ市一般会計補正予算	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	むつ市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	むつ市特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	むつ市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
83	平成30年度むつ市一般会計補正予算	可決	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

報告	報告の名称	結果
25	専決処分した事項の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて)	報告のみ
26	専決処分した事項の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて)	報告のみ

※市当局から報告を受けるもので賛否を明らかにするものではありません。

請願	請願の件名	結果
1	子どもの通院医療費を中学校卒業まで無料にすることを求める請願書	継続審査 閉会中継続審査

※議決日は議会最終日の12月20日(ただし、議案第77号～83号は12月12日に議決)  
 ※○は賛成、●は反対、『欠』は欠席または採決の際に不在の者、『退』は退席、『除』は除斥、議長(白井二郎)は採決に加わらない

畜産農業協同組合に指定するためのもの

【議案第70号】指定管理者の指定について(むつ市水川目地区堆肥センター)(産業建設常任委員会に付託)

むつ市水川目地区堆肥センターの指定管理者を農事組合法人水川目酪農に指定するためのもの

【議案第71号】市道路線の廃止について(産業建設常任委員会に付託)

脇野沢川河川工事に伴う県道九艘泊脇野沢線の路線変更により県道と重複することとなった2路線を廃止するためのもの

◎廃止となる路線

▼渡向4号線 ▼瀬野渡向桂沢線

【議案第72号】市道路線の認定について(産業建設常任委員会に付託)

寄付を受けた路線のほか、開発行為により市に帰属した路線等について、4路線を市道として認定するためのもの

◎認定する路線

▼下北18号線 ▼南町連絡8号線

▼渡向・桂沢線 ▼渡向・黒岩線

【議案第73号】定住自立圏形成協定の一部を変更する協定について(大間町)(総務教育常任委員会に付託)

大間町との間において、定住自立圏の形成に関し必要な事項を加え、定住自立圏形成協定の一部を変更するためのもの

【議案第74号】定住自立圏形成協定の一部を変更する協定について(東通村)(総務教育常任委員会に付託)

東通村との間において、定住自立圏の形成に関し



必要な事項を加え、定住自立圏形成協定の一部を変更するためのもの

【議案第75号】定住自立圏形成協定の一部を変更する協定について(風間浦村)(総務教育常任委員会に付託)  
 風間浦村との間において、定住自立圏の形成に關し必要な事項を加え、定住自立圏形成協定の一部を変更するためのもの

【議案第76号】定住自立圏形成協定の一部を変更する協定について(佐井村)(総務教育常任委員会に付託)  
 佐井村との間において、定住自立圏の形成に關し必要な事項を加え、定住自立圏形成協定の一部を変更するためのもの

【議案第77号】むつ市固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて  
 むつ市固定資産評価審査委員会の川向常寛委員の任期が12月22日をもって満了することに伴い、提案するもの

【議案第78号】むつ市固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて  
 むつ市固定資産評価審査委員会の鴨澤信幸委員の任期が12月22日をもって満了することに伴い、提案するもの

【議案第79号】平成30年度むつ市一般会計補正予算(2億6264万円の増額補正)

◎歳入の主なもの

- 普通交付税 2億4624万7000円
- 障害者自立支援給付費負担金(国庫支出金) 1192万4000円

◎歳出の主なもの

- 臨時職員管理費 1943万9000円
- 自立支援医療費(更生医療)給付事業費 2384万8000円
- 平成29年度保育所運営費負担金返還金 662万1000円
- 長期債繰上償還金1億3679万0000円

【議案第80号】むつ市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
 青森県人事委員会の県職員の給与に関する勧告に鑑み、市職員の給料月額等を改定するもの

【議案第81号】むつ市特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
 市長、副市長、教育委員会教育長及び公営企業管理者の期末手当の支給割合を改定するためのもの

【議案第82号】むつ市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例  
 市議会議員の期末手当の支給割合を改定するためのもの

【議案第83号】平成30年度むつ市一般会計補正予算(1467万円の増額補正)



報告

【報告第25号】専決処分した事項の報告について  
 本年9月5日に発生した自動車事故について、和解し、損害賠償の額を定めたもの

【報告第26号】専決処分した事項の報告について  
 本年9月20日に発生した自動車損傷事故について、和解し、損害賠償の額を定めたもの

請願

【請願第2号】子どもの通院医療費を中学校卒業まで無料にすることを求める請願(継続審査)

討論(反対討論)

次の1議案に対し反対討論がありました。  
 ○議案第82号 むつ市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

※請願とは……国民に認められた憲法上(第16条)の権利の一つで、国または地方公共団体の機関に対して意見や希望を述べることを行い、その手続等は請願法によります。また、地方議会に対する請願は、地方自治法及び各議会の会議規則に規定がされており、提出には紹介議員を必要とします。提出された請願は、所管の常任委員会に審査を付託し、その審査の結果を本会議に報告し、議会としての採択、不採択の決定をします。採択された請願は、市長その他の執行機関に送付するに当たって、議会から処理の経過及び結果の報告を請求することができ、実現への努力が要請されます。





自民クラブ  
濱田 栄子

問 子育て支援について。今年度は子どもみらい部設置により、妊娠から出産、乳幼児期の支援体制は深まったのか

答 今年度から「ゆりかご前からの子育て支援」として、特定不妊治療費の助成と、ハイリスク妊産婦の通院や、新生児集中治療室等に入院する子どもの面会に要する交通費や宿泊費の一部を助成する事業等を新たに加え、支援を図っている。

問 義務教育について。不登校児童の現状と対策について

答 当市においても多様な要因によつて不登校児童生徒が増加傾向にある。7日以上長期欠席の児童生徒数は、10月末現在で67名となっている。むつ市教育研修センターに教育相談室を開設し、不登校の児童生徒とその保護者、学校の教員を対象とした教育相談を行なっている。また、集団での活動や学習を苦手とする児童生徒等への適応指導を行わない学校復帰と将来の自立に向けた支援を行なっている。

※このほか「国の重要文化財に指定されている二枚橋2遺跡出土品について」「下北シオパークについて」の質問があった。



公明・政友会  
鎌田 ちよ子

問 災害に強いまちづくり。マンホールトイレの整備について

答 大規模災害に備え、組み立て式トイレ70基、簡易トイレ153基を備蓄している。マンホールトイレは、冬期間積雪等、使用に支障があり整備計画がない。

問 健康づくりと予防策。フレイル（加齢に伴う進行性、全身性の筋肉量と筋力の減少により身体機能の低下がもたらされること）予防と健康寿命について

答 現時点では、むつ市総合経営計画の中に「フレイル予防」について盛り込まれていない。今後、国や県の動向を注視し、見極めながら進めていきたい。

問 高齢者肺炎球菌ワクチンについて

答 予防接種法の改正に伴い、平成26年10月1日から定期接種として位置づけられ、平成30年度までの5年間で一人一回接種機会があるように5歳刻みで100歳までを対象とする経過措置を設けている。平成31年度からは経過措置終了に伴い65歳の方、60歳から64歳で一定の障害がある方が対象となる。

※このほか「マンホールカードについて」「高齢者福祉について」の質問がありました。



創生むつ  
佐賀 英生

問 若年層（高校生含む）の投票行動と投票率向上施策について

答 平成28年7月の参議院議員選挙は、18歳が33・86%、19歳が29・84%、20歳が31・57%となっており、平成29年10月の衆議院議員選挙は、18歳が48・09%、19歳が21・74%、20歳が28・94%となっている。県では「18歳選挙権」への対応として、高等学校における選挙出前講座は県の選挙管理委員会が、小中学校における選挙出前講座は各市町村の選挙管理委員会が行なうこととして、啓発活動に努めてきた。これまで行なっていないが、市内の各高等学校へ当市の期日前投票所、時間等を知らせるポスターの掲示を依頼する。

問 市内のいじめ状況及びいじめ防止宣言フォーラムについて

答 いじめの本年度の認知件数は11月末現在で25件と、昨年度の18件を上回っているが、軽微なものも認知し、早期に対応する意義の現れと捉えている。今後、いじめ防止宣言フォーラムを市内全中学ブロックで開催する等、子どもたちがいじめについて自ら考える機会を提供し、啓発活動を推進していく。



自民クラブ  
浅利 竹二郎

問 大湊港臨港道路の起点終点はどこか

答 しもきた克雪ドームへ向かう旭町側の入口から入り踏切を越え、右にカーブするところから介護施設及びしもきた克雪ドームのセンターハウス北側を通り漁港へ向かう道路とT字交差点まで、となっている。

問 漁港道路に繋がるT字路は、近年交通量も増え、事故の危険性（特に冬期間の事故）が指摘されているが

答 十分に状況把握し、必要となれば、県に要望する。

問 道路の整備進捗状況について

答 下北半島縦貫道路むつ南バイパス約66%、国道279号二枚橋バイパス約90%、2020年度開通見込み、国道338号大湊Ⅱ期バイパス約60%、一般県道薬研佐井線約56%、2020年度開通見込み、主要地方道川内佐井線約50%、2021年度開通見込み、と事業主体である県より、伺っている。

※このほか「川内校舎閉校に伴う西通地区中学生の学ぶ権利について」「平均寿命に関する考察について」の質問がありました。

一般質問

一般質問の内容を一部要約して紹介します。





無会派  
原田敏匡

問 市民との意見交換会での要望「自主防災組織結成後のフォロアップ」について

答 現状の支援に加え、今後むつ市で実施する研修や講習会の回数を増やす事、市外で開催される研修等について、市でバスを用意する等、参加しやすい環境を提供したいと考えている。

問 緑町交差点信号撤去に関する市の情報提供と対応について

答 市には撤去に関する情報提供は無く把握していなかった。今後は、市に対して情報提供を頂けるよう警察にはお願いしており、地域の方々へどう説明するかもしつかりと警察に対応して頂きたいと考えている。

問 水道事業の官民連携について

答 既に窓口業務や料金の徴収、浄水場等の維持管理等を民間に委託しており、今後も委託出来る業務を拡大しながら効率的な水道事業運営に努めて行く。また、民間事業者に運営権を全面的に委ねるコンセッション方式をとることは考えていない。

※このほか「多様化、複雑化する支援ニーズに対応する包括的な相談支援体制の必要性について」の質問がありました。



自民クラブ  
野呂泰喜

問 むつ市消防ビジョンの策定について、常備消防体制の見直しとあるが、現役職員の削減は行わず計画的な採用を実施する。現職員数と年間に係る人件費は

答 平成29年度決算における、むつ市の消防職員数は149名、人件費は常備消防費決算額全体の90%を占めている。退職者一部不補充及び再任用職員の活用等により、ゆるやかな減少傾向に向かう。

問 施設整備の基本的な考え方とあるが、川内及び脇野沢消防署の老朽化対応については

答 現状を踏まえつつ、統廃合も含め、真に必要な施設について、最も効果的で経済的な方法を検討していく。

問 非常備消防ビジョン、消防団の集約及び再編また消防団車両の更新及び整備、具体的にどのようなになるのか

答 人口減少等により消防団の維持が困難となりつつある地区については、統合や再編等も視野に入れて、検討を行なう。



公明・政友会  
菊池光弘

問 国の2018年度補正予算が成立、学校の緊急安全対策には、1081億円を確保。このうち熱中症対策として公立小中学校の教室にエアコン設置に822億円を充てる。対象は全国の教室未設置の17万教室。当市でもエアコン設置を推進すべきではないか

答 エアコン設置は考えていない。避難所となる体育館にエアコンを設置すべきではないか

問 エアコン設置は考えていない。ブロック塀の撤去・改修に259億円が計上されたが、今後どのように進めていくのか

答 国から通知される指針や基準を踏まえ、万全の安全対策を講じて参りたい。

問 職員の働き方改革と市民サービスの向上の一環としてのRPA(パソコン自動処理)導入についての所見は

答 今後研究して参りたい。

問 中小企業・小規模事業者の人手不足についての対策は

答 求職者と事業者が気軽に相談できる就職相談フェア、Uターン就職者を獲得したいと考えている事業者向けのセミナー等を開催したいと考えている。



無会派  
工藤祥子

問 川内中学校生徒の自転車通学路(指定)は街灯がなく真つ暗な箇所がある。道路の段差もあり転んだ生徒を見かけた地域の人から街灯をつけてほしいという声を聞いている

答 教育委員会では毎年5月に「通学路安全のための協議会」を開き、各学校とも連携し対応しているの、ご理解を賜りたい。

問 県の地域医療構想では下北地域の病床数167床を2025年まで削減するとしているが、第7期介護保険事業計画では、施設サービスは微増、居宅サービスは大幅増見込みの計画。現在の待機者は特養ホームで130人、老健施設で20人と聞いている。それを解決しながら、在宅医療・介護の地域での受け皿は大丈夫なのか

答 第7期計画は2020年までの計画。今後も地域医療構想と整合性を図り、在宅医療・介護連携等の事業を進めていく。

問 販売農家数減の理由と対策は

答 人口減少や農家の高齢化、後継者不足が挙げられる。2015年の農家数は658戸だが自給農家となるケースが多い。「むつ市のうまいは日本一」推進の中で地産地消運動を推進していきたい。

※このほか「災害対策について」の質問がありました。





改革改新  
村中徹也

問 市長がドナー登録した心境は  
答 ある事をきっかけに「いのちをつなぐ」を思い自分の行為で誰かの命を救いたかった。

問 ドナー登録決定者に助成制度を確立せよ

答 来年度の予算計上に向けて取り組み決意だ。



問 中間貯蔵の報道はあのままでもいいのか

答 搬入協定は東電と日本原電の二社だから他の事業者と会うほど暇ではない。

問 では担当大臣や電事連トップが来市しても会わないというところか

答 会う会わないより、そもそも本事業については話し合う余地は今のところない。表敬や何かに来るなら会うこともある。



市誠クラブ  
東 健而

問 むつ市消防ビジョン策定の構想について、懇話会の人選と人数、公開か非公開か、構成メンバーについて

答 むつ、川内、大畑、脇野沢地区の地域を代表する者として1名ずつ、連合婦人会長、青森公立大学教授、各地区消防団長、参与の副市長、消防長の合わせて12名で構成。第1回目は11月28日、市役所本庁舎で公開、現状説明を行なった。

問 消防団員の今後の対策について  
答 消防団員の募集については市のホームページや広報むつに、出初式や観閲式についても市民に知らせるにより活動を広くご理解頂くよう努めている。

問 道交法の改正で、平成29年3月29日以降取得した普通免許では、運転できる自動車の総重量は3.5トン未満となった。総務省消防庁の支援について

答 車両の運転および操作はその基本、公費負担と3.5トン未満の消防車両についても、今後の研究課題となる。消防ビジョンは20年後を見据え、持続可能な消防・救急体制の確立を実現するため、にその大要を示すものであり、指摘を踏まえ幅広い観点から慎重に検討して参りたい。

※このほか「国道338号西通地区の道路問題について」の質問がありました。



自民クラブ  
中村正志

問 地区防災計画とはどのようなものか、自主防災計画との違いは

答 「地区防災計画」の創設に伴い、市町村内の一定の地区の居住者および事業者が行なう自発的な防災活動に関する計画のことで、地区居住者等の意向が強く反映されるポトムアップ型の計画であり、各地区の特性や想定される災害等に応じ自由に計画を策定することが可能となっている。

問 自主防災組織の結成がなかなか進まない原因は何か

答 その必要性は感じているものの、地域の高齢化やリーダーとなる人がいない等の理由により結成が進まないものと認識している。

問 人はなぜ避難しないのか

答 避難行動における心理的な特性として、人は自分が危機的状況に陥ったとき、物事を普通の範囲内で理解したいという「正常性バイアス」や、他人に同調していれば安心と思いつつ「多数派同調バイアス」等が避難の遅れの要因となると言われている。市としては、災害時にはまず自身自身の身を守る行動を取って頂き、その後は市が発令する避難情報により適切な避難行動を取る事が重要であり、今後とも、市民の皆さまの自助・共助の意識の向上に努めていく。



無会派  
横垣成年

問 新体育館は避難場所となる。避難路等アクセスは万全か

答 青森県が公表している平成27年度青森県地震・津波被害想定調査の液化化危険度で、大湊臨海公園付近は液化化指数であるPL値はゼロなので問題はない。

問 新体育館。費用対効果について。昨年9月議会で「費用対効果の指標は1・84と算出され、地域貢献度が高く有益な事業であると評価されている」としている。現時点でも同じか

答 現時点の事業費、維持管理費で再算定したところ1・29であり、事業の進捗に影響ない。

問 体育館の建設費が5億増えている。1・84の場合は維持管理費が2500万円で計算している。50年間ですら大きい施設は途中で数億の大規模改修が何回かある。ということを加味すると私の計算だと1・2だ。防災という便益を外すと1以下となる。それこそ効果がない。直接利用価値で言えば、費用対効果は、この体育館はないとなる。1・84という数字は今後使う数字ではない。その都度修正して市民に知らせる立場か

答 今回はこのような質問がありましたので再算定させて頂いた。



# 常任委員会活動報告

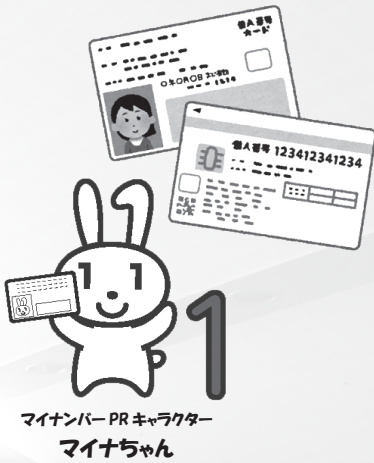
## 【総務教育常任委員会】

○12月12日付託議案審査

付託された5議案について関係部長等の出席を求め審査を行ない、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

(付託された議案)

・議案第65号 むつ市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定に基づき、地域生活支援事業の実施に関する事務について、情報提供ネットワークシステムによる特定個人情報の提供等を可能とするためのもの)



マイナンバーPRキャラクター  
マイナちゃん

問 このような情報連携についての条例改正は今回が初めてか、また、今後も情報連携が広がる

# 常任委員会活動報告

各常任委員会での審査内容や委員会の活動について紹介します。

可能性はあるのか、更に、情報セキュリティ対策は万全か



答 ひとり親家庭等医療費給付事務、重度心身障害者医療費給付事務、乳幼児等医療費給付事務及び外国人に対して生活保護法に準じて行なう生活保護の措置に関する事務の4つの事務について、市の独自利用事務として情報連携を実施しているところであり、今後についても、市の独自利用事務として新たに情報連携する事務が増加する可能性はある、また、セキュリティ対策については、システム自体が不特定の外部と接続できない仕組みとなっており、ウイルス対策ソフト等についても整備し、セキュリティ対策には万全を期している。

・議案第73号〜76号 定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について(大間町・東通村・風間浦村・佐井村)

問 定住自立圏形成による交付税措置額について

答 平成29年度は、特別交付税で8400万円ほどが措置されている。

問 協定内容はどのようなときに変更となるのか、また、今後の変更の可能性について

答 協定内容の変更については、毎年度の見直しがなされ、構成市町村の共通課題について、協議のもと、追加変更等がある。



問 会議の頻度について。また、一般住民の意見を聞く機会はあるのか

答 会議については、構成市町村の担当課長会議及び共生ビジョン懇談会を行なっており、年に3回ほどである。また、一般住民の意見については共生ビ

ジョン懇談会の委員に、各分野の団体及び構成市町村で推薦する地域住民にも参画いただき、意見を頂戴している。

(所管事務調査)

(1) むつ市総合経営計画のKPIの進捗状況について

## 【産業建設常任委員会】

○12月12日付託議案審査

付託された6議案について関係部長等の出席を求め審査を行ない、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

(付託された議案)

・議案第67号 工事請負契約の一部変更契約について(荒川橋架替工事について、工事内容の一部を変更し、契約金額を変更するためのもの)

問 契約金額が約40%も増額となるのは大変なことでは信じがたいことであるが、前もってやるべき必要な調査をやっていないのではないのか

答 最も経済的かつ安全性を確保できる設計としていたが、工事着手の段階で不測の事態が判明したもので、調査としては平成4年度及び平成25年度に川の両側で必要なボーリング調査を実施し、今回の架替設計に



取り入れている。

問 過去の2回のボーリング調査のデータから今回のような事態を予測できなかったのか

答 ボーリング調査で確認された玉石は数センチメートルから15センチメートル程度であったが、工事着手後には30センチメートルから1メートル弱ほどの玉石が多数確認され、土砂崩落の危険性があると判断し、安全性確保のため、掘削計画を大幅に見直した。



・議案第68号 指定管理者の指定について(むつ市早掛レイクサイドヒルキャンプ場の指定管理者を指定するためのもの)



・議案第69号 指定管理者の指定について(むつ市宮宮後牧野外4施設の指定管理者を指定するためのもの)



・議案第70号 指定管理者の指定について(むつ市水川目地区堆肥センターの指定管理者を指定するためのもの)

問 指定管理者の候補者の公募状況について

答 むつ市早掛レイクサイドヒルキャンプ場とむつ市宮後牧野外4施設については、公募したがそれぞれ1者のみの応募で、むつ市水川目地区堆肥センターは、これまでの実績や施設の利用者が水川目地区の農業者に限定されることを踏まえ、非公募であった。

問 一回指定管理者となった団体が引き続き指定管理者となる場合、慣れることで指摘事項や改善点が増えるという可能性はないか

答 実績があり、管理運営上のノウ

ハウが蓄積されていて、現在のところ特段の支障や瑕疵も認められていないため問題はないと考えている。

・議案第71号 市道路線の廃止について(脇野沢川河川工事に伴う県道九艘泊脇野沢線の路線変更により県道と重複することとなった瀬野渡向桂沢線等2路線を廃止するためのもの)

・議案第72号 市道路線の認定について(前議案で廃止することとした市道路線のほか、開発行為により市に帰属した路線等について、4路線を市道として認定するためのもの)

(所管事務調査)

(1)除雪体制について



## 【民生福祉常任委員会】

○12月12日付託議案審査

付託された1議案について関係部長等の出席を求め審査を行ない、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

(付託された議案)

・議案第66号 むつ市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 定数を減らした理由について

答 人口減や後期高齢者医療開始などの影響により、国保被保険者数が合併当初と比較して半減していることや、今年度からの県単位化により国保の財政運営が県主体となったことで、市における財政管理がより限定的となったこと等、県内他市の状況等を勘案し、総合的な見地から委員の定数を12名とすることを平成28年度から検討してきた。

(付託された請願)

・請願第2号 子どもの通院医療費を中学校卒業まで無料にすることを求める請願(継続審査)

(所管事務調査)

(1)なし





# 第6回 むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会

去る、平成30年11月6日(火)・7日(水)の2日間、市内5会場にて第6回むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会を開催しました。

延べ61名が参加し、今回の意見交換のテーマ『災害に強いまちづくりについて』、各会場では活発な意見交換が行なわれました。

※詳しい報告につきましては3月下旬にHPに掲載する予定です。

## 【アンケート集計結果】

回答者 53名 / 参加者 61名 (回収率 86.9%)

### Q・あなたの性別と年齢を教えてください

男性(46) 女性(5) 未記入(2)  
 20代以下(2) 30代(4) 40代(2) 50代(9)  
 60代(20) 70代(14) 80代以上(1) 未記入(1)

### Q・あなたのお住まいについて教えてください

むつ地区(38) 川内地区(5) 大畑地区(9)  
 脇野沢地区(1)

### Q・今回は何回目の参加ですか

1回目(30) 2回目(9) 3回目(3) 4回目以上(11)

### Q・今回の議会報告会を何で知りましたか(複数可)

広報むつ・議会だより(43) ホームページ(0)  
 ポスター(5) FMアジュール(4) 議員等から(14)  
 その他(1)

### Q・議会報告会の内容について

満足(24) 少し満足(22) 少し不満(6) 不満(1)

### Q・意見交換にテーマを設けたことについて

良いと思う(47) だめだと思う(3)  
 どちらでもよい(3)

### Q・議会報告会の時間について

丁度良い(42) 長い(2) 短い(9)

### Q・開催曜日と時間帯について(複数可)

平日の午前(2) 平日の午後(4) 平日の夜(21)  
 土日の午前(0) 土日の午後(3) 土日の夜(4)  
 特に希望なし(13) 未記入(6)

### Q・議会報告会について

評価する(35) 評価しない(5)  
 どちらともいえない(7)

### Q・議会だよりについて

内容が充実している(27) 充実していない(5)  
 どちらともいえない(15) 未記入(6)

## 【参加者数の推移】 ※延べ人数

回数	会場	男	女	計		
第1回 H26. 7.15 H26. 7.22	むつ来さまい館	8	6	14		
	むつ市中央公民館	6	0	6		
	海老川コミュニティセンター	12	4	16		
	奥内小学校多目的ホール	2	1	3		
	川内庁舎多目的ホール	7	0	7		
	大畑公民館	6	3	9		
	脇野沢地域交流センター	8	1	9		
計	58	20	78			
第2回 H27. 5.28 H27. 6. 1	むつ市中央公民館	4	2	6		
	むつ来さまい館	3	0	3		
	北の防人大湊 安渡館	7	0	7		
	海老川コミュニティセンター	7	1	8		
	大畑公民館	5	1	6		
	川内庁舎多目的ホール	9	2	5		
	宿野部公民館	9	0	9		
脇野沢地域交流センター	5	0	5			
計	43	6	49			
第3回 H28. 4.25	むつ来さまい館	6	1	7		
	むつ市中央公民館	6	1	7		
	大畑公民館	3	1	4		
	川内庁舎多目的ホール	6	0	6		
	脇野沢地域交流センター	6	0	6		
計	27	3	30			
第4回 H28.11. 5 H28.11. 6	むつ来さまい館	4	0	4		
	むつ市中央公民館	1	2	3		
	大畑公民館	2	0	2		
	川内庁舎多目的ホール	3	0	3		
	脇野沢地域交流センター	4	0	4		
計	14	2	16			
第5回 H29.11. 7 H29.11. 8	むつ来さまい館	7	0	7		
	むつ市中央公民館	5	1	6		
	近川集会所	16	12	28		
	川内庁舎多目的ホール	6	4	10		
	大畑公民館	4	2	6		
脇野沢地域交流センター	7	1	8			
計	45	20	65			
第6回 H30.11. 6 H30.11. 7	むつ来さまい館	23	2	25		
	北の防人大湊 安渡館	9	2	11		
	川内庁舎多目的ホール	5	3	8		
	大畑公民館	9	3	12		
	脇野沢地域交流センター	5	0	5		
計	51	10	61			
地区別	開催	むつ	川内	大畑	脇野沢	計
	第1回	39	7	23	9	78
	第2回	24	14	6	5	49
	第3回	14	6	4	6	30
	第4回	7	2	3	4	16
	第5回	41	10	6	8	65
	第6回	36	8	12	5	61
累計	161	47	54	37	299	





◎むつ来さまい館

11月7日(水)

【主な意見】

- ・災害が起ってからでの修繕等ではなく、事前に対策（改修）した方が予算的に安く済むのではないか。
- ・災害時、市街地と郊外では対応が違うのではないか。
- ・防災士育成への補助を出すべきではないか。
- ・市民が排雪する置き場がなく困っている。雪置き場として空き地等を無償貸し付けた場合、固定資産税の減税等の制度を設け、確保していく考えはないか。



◎北の防人大湊 安渡館

11月6日(火)

【主な意見】

- ・むつ市総合経営計画を作るにあたって、もう少し広く市民の声を聞く場や方策が必要ではないか。
- ・除雪費は毎年多額の補正予算を組んでいるが、当初から予算立てできないのか。
- ・原子力船むつ当時から道路建設が、未だこのような状態である。どうにかならないのか。
- ・防災のための資機材や保管庫など充実を図りたいが、町内会や自主防災組織には財源がない。



◎川内庁舎多目的ホール

11月6日(火)

【主な意見】

- ・原発事故災害時の避難はどうするのか。
- ・避難場所として書いてあるが、宿野部公民館のように一番危険な所もある。
- ・大湊高校川内校舎を大災害後方支援拠点にすべき。
- ・廃校校舎やグラウンドを栽培研究の場に、また水産加工場等、地域産業育成の場にできないか。



◎大畑公民館

11月7日(水)

【主な意見】

- ・歳入で市債の35億円と歳出公債費が35億円が同じだということは過去の借金は減らないということか。
- ・水道検針や料金の請求を2ヶ月に1回とか回数を減らすと経費の節減になるのではないか。
- ・大畑のフェリー埠頭を災害時の避難に利用できないか。
- ・住民の防災意識を高める必要がある。また、その時のために様々な備えをする必要がある。



◎脇野沢地域交流センター

11月6日(火)

【主な意見】

- ・脇野沢、蟹田間の交流を見直し、津軽海峡を循環する観光に力を入れて欲しい。
- ・脇野沢には小さなグループがあるが、それらをまとめることが出来れば良いと思う。
- ・避難所に最低限の設備を整えておく。旧小学校に井戸があったが、ポンプを設置して、給水できる状態にしておくことが必要。
- ・参加者が少なくて、とても残念。自分の町を好きになって防災についてもっと考えて欲しい。



# 議会を傍聴してみませんか



本会議は誰でも傍聴することができます。  
 市民の代表である市議会議員と市当局との議論のやり取りを、直接見たり聞いたりすることができますので、傍聴は議会活動や市政方針を知るうえで最も身近な方法といえます。  
 傍聴される方は、本会議当日に議会事務局にて傍聴券の交付を受けてください。  
 交付を受けた方は、傍聴券に記載された日に限り傍聴することができます。  
 傍聴を終え、退場する際には傍聴券を返却してください。  
 傍聴席は30席あり先着順です。

## 第239回定例会の予定

- 2月21日(木) 本会議(開会)・常任委員会
- 3月4日(月) 本会議(一般質問)
- 5日(火) 本会議(一般質問)
- 6日(水) 本会議(一般質問)
- 7日(木) 本会議(一般質問)
- 8日(金) 本会議(議案質疑ほか)  
 予算審査特別委員会  
 常任委員会
- 11日(月) 常任委員会  
 予算審査特別委員会
- 12日(火) 予算審査特別委員会
- 13日(水) 予算審査特別委員会
- 15日(金) 本会議(閉会)

※2/18の議会運営委員会にて決定いたします。

## 議会のうごき

10月	20日 会派代表者会議
3日 議員研修会	21日 広報広聴委員会
5日 広報広聴委員会	22日 議会運営委員会
15日 広報広聴委員会	27日 議会運営委員会
16日 全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会	第238回定例会開会
25日 議会だより発行	常任委員会
29日 会派代表者会議	28日 議会運営委員会
30日 広報広聴委員会	12月
11月	6日 議会運営委員会
1・2日 全国市議会議長会基地協議会東北部会第26回定期総会	本会議(一般質問)
5日 青森県市議会議長会第2回定期総会	7日 本会議(一般質問)
6・7日 第6回むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会	10日 本会議(一般質問)
7日 全国市議会議長会第105回評議員会	12日 議会運営委員会
12日 全国市議会議長会基地協議会第92回理事会	本会議(議案質疑)
全国市議会議長会基地協議会基地関係国会議員との情報連絡会	常任委員会
13日 青森県市議会議長会「知事を囲む懇談会」	19日 広報広聴委員会
14日 下北郡町村議会議員及び事務局職員合同研修会	20日 議会運営委員会
14～15日 第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮	第238回定例会閉会

むつ市議会はホームページやフェイスブックで積極的に情報発信を行うことでより身近で開かれた議会を目指します

【ホームページ】



<http://www.city.mutsu.lg.jp/index.cfm/40.html>

【facebook】



<https://www.facebook.com/mutsushigikai/>



いいね!

## 編集後記

明けましておめでとうございます。旧年中はむつ市議会の活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。そして、本年が皆さまにとってより良い年となりますようにご祈念申し上げます。さて、「議会だより」を議会が独自発行してから8号目となりましたが、内容や構成はいかがだったでしょうか。広報広聴委員会のメンバーは市民の皆さまの感想を気にかけるが、より良いものとなるよう工夫し発行に至っております。沢山の方に読んでいただくことを望みます。

また、本年10月にむつ市議会は改選となります。任期4年間の活動は市民の皆さまに認められたのか、また感謝されたのか。行政に対する影響力はどうだったのか等、議員としての責務を自問自答し現職は選挙に臨む事となりますが「議会だより」の読者と投票率が比例して伸びることを願っています。

齊藤孝昭